ソニックスタート リモコン付き（スマートフォン対応タイプ）（Ver.1.0） インストールガイド

20130421

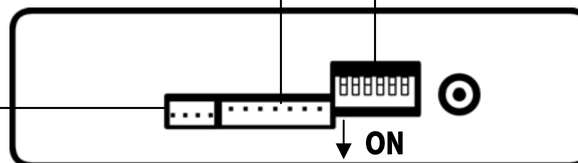
【スーパーロックマン】

SL CN4 7ピン白

1	橙	IN	(+)	ACC（＋）入力。
2	赤／白	IN	(-/+)	ドア開閉検知（－）入力。
3	桃	IN	(-)	BTモジュールの緑線へ接続。
4	灰	IN	(-)	BTモジュールの青線へ接続。
5	橙／白	IN	(+)	アンサーバック入力。 ソニックスタート CN2 灰線へ接続。
6	青	IN	(+/-)	ロックモータ（＋）入力。 純正キーレスを使用する場合に接続。
7	紫	IN	(+/-)	アンロックモータ（＋）入力。 純正キーレスを使用する場合に接続。

DIPスイッチ

	設定項目	ON	OFF
1	フォグアンサーバック	無効	有効
2	未使用		
3	ドアロック入力	－	＋
4	ドア開閉検知入力	＋	－
5	アンサーバック入力	見ない	見る



SL CN3 4ピン白

1	赤	OUT	(+)	BTモジュールの赤線へ接続。
2	黒	OUT	(-)	BTモジュールの黒線へ接続。
3	青	IN	(-)	BTモジュールの白線へ接続。
4	緑	IN	(-)	BTモジュールの桃線へ接続。

接続なし



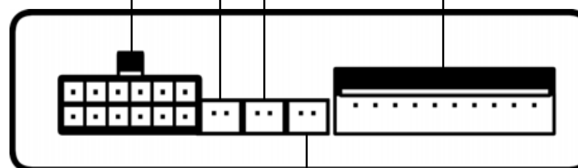
接続なし

SL CN2 12ピン白

1	橙	OUT	NO	
2	黄	OUT	COM	トランクオープン出力。車両トランクスイッチに接続。
3	白	OUT	NC	
4	紫	OUT	NO	
5	緑	OUT	COM	フォグ（スモール）アンサーバック出力。
6	青	OUT	NC	
7	桃	OUT	(-)	接続なし。
8	赤／白	OUT	(-)	右スライドドア（－）出力。
9	灰	OUT	(-)	左スライドドア（－）出力。
10	茶			接続なし。
11	白／黒			SS CN2 青線へ接続。
12	橙／白			SS CN2 紫線へ接続。

SL CN1 10ピン白

1	黒	IN	(-)	ボディーアースへ接続。
2	赤	IN	(+)	常時電源へ接続。
3	茶	OUT	(+)	接続なし。
4	青	OUT	NC	
5	緑	OUT	COM	
6	紫	OUT	NO	
7	青／白	OUT	NC	キーレス基本結線図を参照。
8	緑／白	OUT	COM	
9	紫／白	OUT	NO	
10	灰	OUT	(+)	ハザードアンサーバック（＋）出力。 ハザード接続モジュールの1本側へ接続。 2本側は左右のウインカー線へ接続。



接続なし

【ソニックスタート】

CN5　2ピン赤

1	赤	OUT	(+)	常時12V出力。ボイスモジュールやソニックボイスの電源としては使用できません。
2	黒	OUT	(-)	セキュリティオン中マイナス出力。

CN3　4ピン白

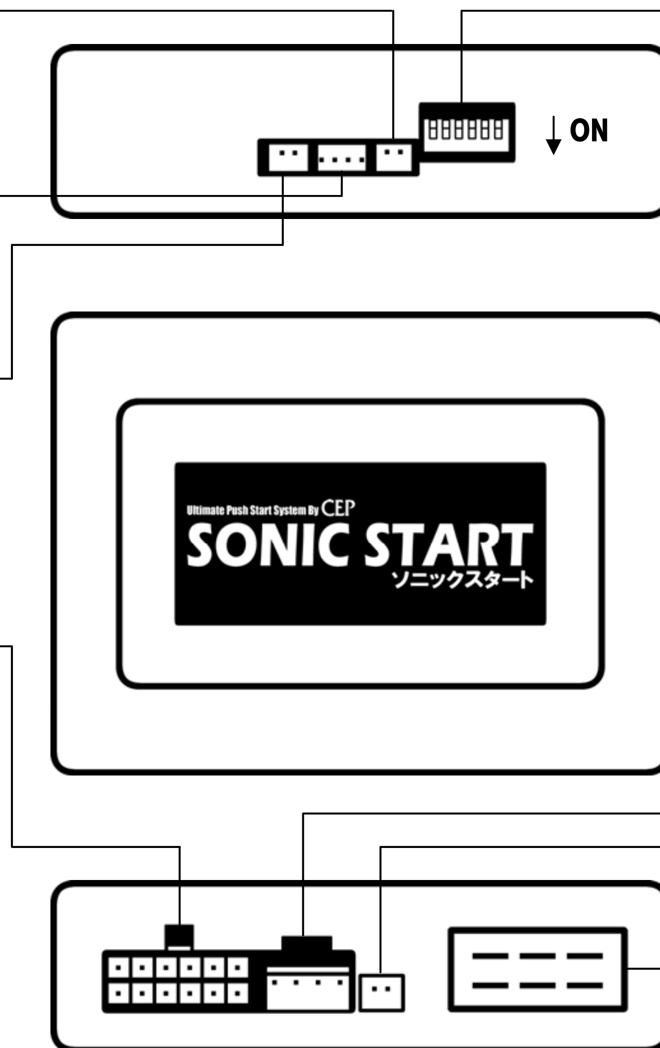
1	赤			オプションのセンサーを接続。
2	黒			
3	青	IN	(-)	
4	緑	IN	(-)	

CN4　2ピン白

1	赤	OUT	(+)	常時12V出力。ボイスモジュールやソニックボイスの電源としては使用できません。
2	黒	OUT	(-)	単発LED用マイナス出力。

CN2　12ピン白

1	青	IN	(+/-)	SL　CN2　白／黒線へ接続。
2	紫	IN	(+/-)	SL　CN2　橙／白線へ接続。
3	橙	IN	(+)	エンジン始動自動検出ができない場合は、L端子線（エンジン始動中12V）へ接続。社外エンジンスターターと併用する場合は、IG（CN1の白線）へ接続。
4	赤／白	IN	(-/+)	ドア開閉検知線（ー）へ接続。
5	橙／白	IN	(+)	ウインカー（+）入力。ハザード接続モジュールの2本側へ接続。
6	白	IN	(+/-)	ブレーキ線（+）／クラッチ線（ー）へ接続。
7	桃	IN	(+/-)	Pポジションへ接続。P／N自動検出ができない場合に接続。Pポジションの線が取れない場合やMT車の場合は、サイドブレーキへ接続。
8	緑	IN	(-)	スタートスイッチ（ー）へ接続。
9	灰	OUT	(+)	ハザードアンサーバック用出力。ハザード接続モジュールの1本側へ接続。
10	茶	OUT	(+)	サイレンの赤線へ接続。
11	白／黒			接続なし。
12	黒	IN	(-)	ボディアースへ接続。



※ コネクタは、必ず同じ色同士を接続してください。

DIPスイッチ

	設定項目	ON	OFF
1	P／N自動検出	配線	自動
2	エンジン始動検出方法	配線（L端子）	自動
3	ブレーキ／クラッチ入力	クラッチ (-)	ブレーキ (+)
4	未使用		
5	未使用		
6	ドア開閉検知入力	＋	ー

CN6　4ピン青

1	茶	OUT	(-)	FETルームランプ出力。
2	紫	OUT	NO	接続なし。
3	緑	OUT	COM	接続なし。
4	青	OUT	NC	接続なし。

CN7　2ピン黒

1	黒	OUT	(-)	常時アース出力。
2	桃	OUT	(-)	イモビキャンセラー用マイナス出力。

CN1　6ピン白

1	赤	IN	(+)	常時電源1へ接続。
2	赤／白	IN	(+)	常時電源2へ接続。
3	橙	OUT	(+)	ACCへ接続。
4	白	OUT	(+)	IG1へ接続。
5	白／黒	OUT	(+)	IG2へ接続。
6	緑	OUT	(+)	スターターへ接続。

設定メニュー① [アンサーバック]

番号	設定項目	1	2	3	4	5	6	7	8
1	ロック サウンドアンサーバック回数	1回	2回	3回	オフ				
2	アンロック サウンドアンサーバック回数	1回	2回	3回	オフ				
3	サウンドアンサーバック速度	遅	速						
4	ロック ハザードアンサーバック回数	1回	2回	3回	オフ				
5	アンロック ハザードアンサーバック回数	1回	2回	3回	オフ				
6	ハザードアンサーバック速度	遅	速						
7	スキャナ点滅パターン	通常	速	オフ					
8	ルームランプ点灯時間	30秒	60秒	90秒	120秒				
9	エンスタ時サウンドアンサーバック	オン	オフ						

設定メニュー② [セキュリティ・その他]

番号	設定項目	1	2	3	4	5	6	7	8
1	セキュリティ解除操作 (ドア)	1回	2回	3回	4回	5回			
2	セキュリティ解除操作 (ブレーキ)	1回	2回	3回	4回	5回			
3	お知らせサウンド	オン	オフ						
4	セキュリティ監視開始タイマー	5秒後	10秒後	30秒後	60秒後				
5	セキュリティセンサー警告パターン	サウンド+ハザード警告のみ	ハザード警告のみ	サウンド+ハザード警告5回目でアラーム	ハザード警告5回目でアラーム	オフ			
6	ターボタイマー	1分	3分	5分	10分	オフ			
7	スタートスイッチ有効時間	1分	3分	10分	30分	60分	無制限		
8	エンジンオフ後のACC動作	オン	オフ						
9	設定メニュー③変更	可	不可						

設定メニュー③ [エンジン始動]

番号	設定項目	1	2	3	4	5	6	7	8
1	グロータイム	1秒	2秒	3秒	4秒	5秒	10秒	オフ	
2	スターター始動中のIG動作	IG1+IG2	IG1	IG2					
3	スターター始動中のACC動作	オフ	オン						
4	エンジン始動方法	L端子/自動検出	タイマー	マニュアル					
5	スタータータイマー ※上記 番号4 エンジン始動方法が「タイマー」の場合有効	0.5秒	1.0秒	1.5秒	2.0秒	2.5秒	3.0秒	3.5秒	4.5秒
6	リモコンエンスタ機能	ロック時のみ有効	常に有効	無効					
7	エンスタ中 タイマー ※ リモコンエンスタ機能オンの場合有効	5分	10分	15分	20分	30分	40分		
8	設定メニューリセット	-							

CEP 20130421

SONIC START

ソニックスタートIII　リモコン付き（スマートフォン対応タイプ）　(Ver.1.0)
取付説明書

1. はじめに

この度は、「ソニックスタートIIIリモコン付き（スマートフォン対応タイプ）」（以後、本製品）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。この製品は、車両のエンジンスタートをプッシュスイッチで行うようにします。またセキュリティ機能も付いており、専用リモコンやスマートフォンでのロック・アンロックに連動してセキュリティのオン・オフも可能です。さらに専用リモコンやスマートフォンでの近距離エンジンスタートも可能です。

2. 注意事項　⚠危険

以下の注意事項を無視し取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。

■ このキットは、正確に確実に配線しないと走行中エンジンが停止し、ブレーキの利きが悪くなったりハンドルが重くなり、重大な事故を起こす可能性があります。必ずプロショップで配線を行ってください。
■ 本製品は12V車専用です。24V車には取り付けできません。
■ アンロックした状態で車を離れると車両の盗難の可能性が極めて高くなります。
■ アンサーバックしない車の場合、ピッキングされるとエンジンがかかる状態になりますので盗難の可能性が高くなります。
■ イグニッションキーを挿している場合、機械的なハンドルロックが解除されているため、ロック中でも車両の盗難の可能性が通常車両より高くなります。盗難の危険が高い場所に駐車する場合は、キーシリンダーからキーを抜いてください。
■ **本キットが原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品してください。**

ソニックスタートの使用にあたっての注意事項　【重要】

■ 必ず取付説明書に従って配線してください。
■ 接続しない線は、必ず絶縁処理してください。
■ 取り付け作業が終わると、配線をまとめて、運転の妨げにならないような場所に格納してください。

3. 製品構成



4. 配線方法（スーパーロックマン）

SL CN1 10ピン白カプラー

■ 別紙「キーレス基本結線図」の資料を見て配線してください。
■ 必ず「キーレス基本結線図」裏面の配線検査手順も行ってください。
■ ③茶線は接続しないでください。

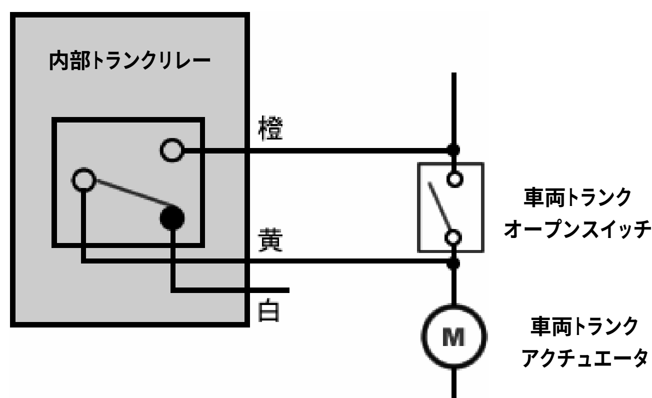
SL CN2 12ピン白カプラー

1	橙	トランクリレーの NO 出力。
2	黄	トランクリレーの COM 出力。車両トランクオープンスイッチの片側に接続。
3	白	トランクリレーの NC 出力。接続なし。
4	紫	フォグリレーの NO 出力。プラスコントロールの場合＋12V、マイナスコントロールの場合アースに接続します。
5	緑	フォグリレーの COM 出力。フォグリレー付き車の場合は、フォグスイッチ線に接続します。
6	青	フォグリレーの NC 出力。接続なし。
7	桃	接続なし。
8	赤／白	右スライドドア（－）出力。
9	灰	左スライドドア（－）出力。
10	茶	接続なし。
11	白／黒	ソニックスタート CN2 青線へ接続。
12	橙／白	ソニックスタート CN2 紫線へ接続。

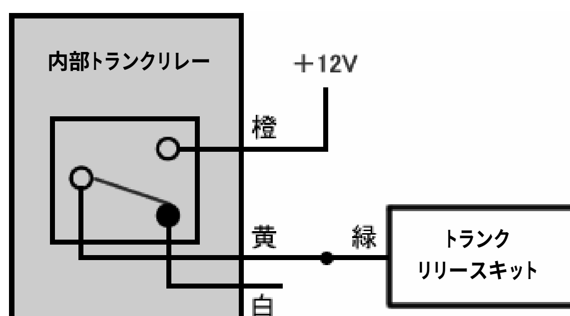
● トランクオープン機能

■ リモコンでトランクオープンを行いたい場合に配線してください。
■ 車両のトランクオープンスイッチに配線します。
■ ワイヤー式の場合、トランクリリースキットが必要になります。

運転席にトランクオープンスイッチがある場合



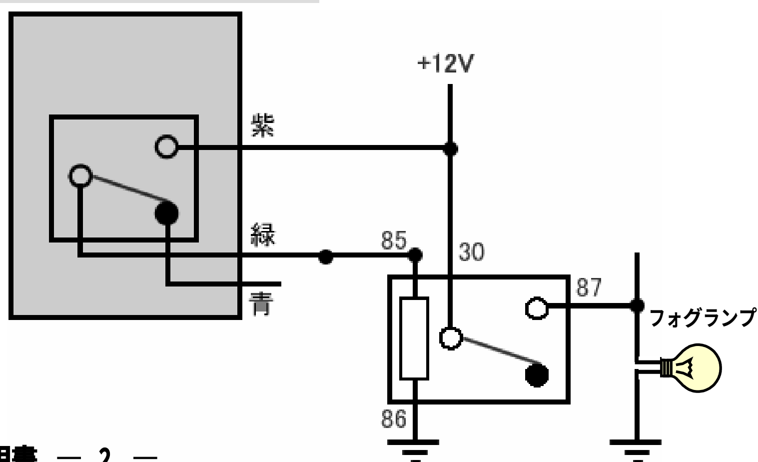
ワイヤー式の場合



● フォグ（スモール）アンサーバック機能

■ フォグやスモールアンサーバックが必要な場合に接続してください。
■ 車両にフォグリレーが付いていない場合、下図の様にリレーを追加して配線してください。
■ スモールへ接続する場合は、リレーは必要ありません。

フォグリレー無し車への配線例



● スライドドア出力

■ リモコンで左右スライドドアの開閉を行う場合に接続してください。
■ 左右スライドドアの開閉スイッチに接続してください。

［注意］ この線を＋12V に接続すると本体が故障します。

● ソニックスタートとの接続

■ ソニックスタート本体と接続してください。

［注意］ この線を＋12V に接続すると本体が故障します。

SL CN3 4ピン白カプラー

1	赤	(＋)	BT モジュール 赤線へ接続。
2	黒	(ー)	BT モジュール 黒線へ接続。
3	青	(ー)	BT モジュール 白線へ接続。
4	緑	(ー)	BT モジュール 桃線へ接続。

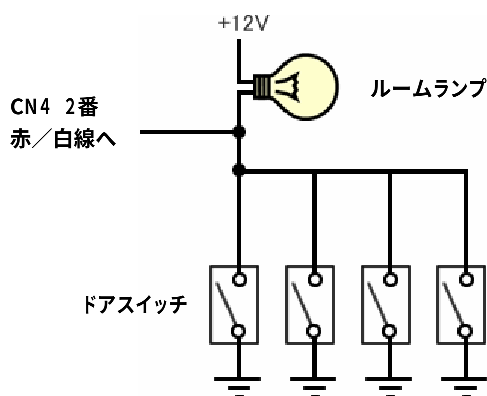
SL CN4 7ピン白カプラー

1	橙	(＋)	ACC (＋) 入力。
2	赤／白	(ー/＋)	ドア開検知線に接続。ドア開検知線 (＋) へ接続する場合は、DIP スイッチ4の設定を変更してください。
3	桃	(ー)	BT モジュール 緑線へ接続。
4	灰	(ー)	BT モジュール 青線へ接続。
5	橙／白	(＋)	接続なし。
6	青	(＋/ー)	ロックモータ入力。純正キーレスを使用する場合に接続してください。 **(24V 車は接続不可)**
7	紫	(＋/ー)	アンロックモータ入力。純正キーレスを使用する場合に接続してください。 **(24V 車は接続不可)**

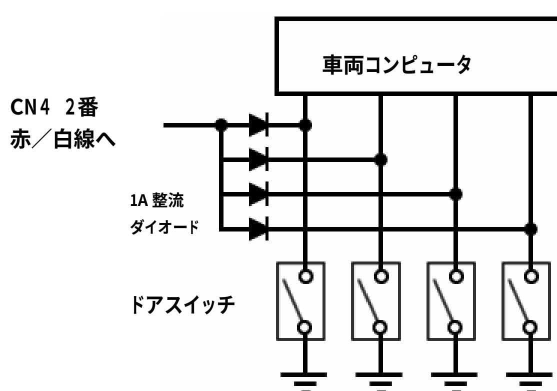
ロック･アンロック線の配線時の注意事項 ［重要］
6番の青線と7番の紫線は、ドアロックモーターの線 (＋) へ接続してください。ロック線 (ー) へ接続する場合は、社外キーレスのマイナス出力に配線する場合です。

■ ドア開検知線が各ドアで分かれている場合、下記の図のようにダイオードを入れてください。

ダイオードが不要な場合



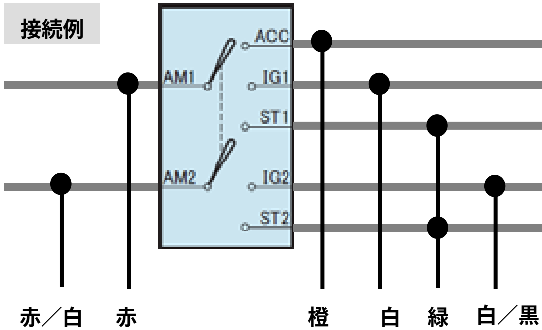
ダイオードが必要な場合



5. 配線方法（ソニックスタート）

SS CN1 6ピン白カプラー

1	赤	常時電源1へ接続。内部回路でACCとIG1とつながっています。
2	赤／白	常時電源2へ接続。内部回路でIG2とスターターとつながっています。 （常時電源が1系統の場合は、1番の赤線と一緒に接続してください。）
3	橙	ACCへ接続。
4	白	IG1へ接続。
5	白／黒	IG2へ接続。（IGが1系統の場合は、接続しないでください。）
6	緑	スターターへ接続。 （スターターが2系統の場合は、この線を分岐して接続してください。）



■ 車のイグニッションハーネスを抜いて、そのハーネスに配線します。
■ 配線は、必ずはんだ付けで行ってください。接触不良を起こすと、急にエンジンが止まってしまい事故の原因になります。
■ 必ず純正配線図を確認してから作業してください。
■ 常時電源が1系統の場合は、1番の赤線と2番の赤／白線は、一緒に接続してください。
■ スターターが2系統の場合は、6番の緑線を分岐して接続してください。

SS CN2 12ピン白カプラー

※ は接続しなくてもよい

1	青		スーパーロックマン CN2 白／黒線へ接続。
2	紫		ソニックスタート CN2 橙／白線へ接続。
3	橙 ※	（+）	L端子線（エンジン始動中12V）へ接続。エンジン始動自動検出がうまくいかない場合に接続してください。 社外エンジンスターターと併用される場合は、IG（CN1の4番の白線）に接続してください。
4	赤／白	（−/+）	ドア開閉検知線へ接続。ドア開閉検知線が各ドアで分かれている場合は、ダイオードを接続してください。 ドア開閉検知線（+）へ接続する場合は、DIPスイッチ6の設定を変更してください。
5	橙／白	（+/−）	ハザード接続モジュールの2本側へ接続。
6	白	（+）	ブレーキ線へ接続。 MT車で、クラッチ（+）へ接続する場合は、DIPスイッチ3の設定をオンにしてください。
7	桃 ※	（+/−）	Pポジション信号線へ接続。P／N自動検出がうまくいかない場合に接続してください。 Pポジションの線が取れない場合や、MT車はサイドブレーキに接続してください。
8	緑	（−）	スタートスイッチへ接続。スイッチの片方は、アースに接続してください。
9	灰 ※	OUT	ハザード接続モジュールの1本側へ接続。2本側を左右のウインカー線に接続してください。
10	茶 ※	OUT	サイレンの赤線へ接続。サイレンの黒線は、アースに接続してください。
11	白／黒 ※		接続なし。
12	黒		ボディアースへ接続。

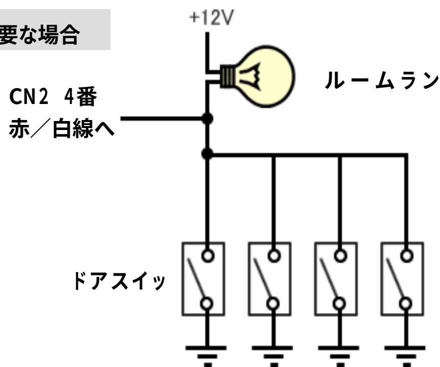
ロック・アンロック線の配線時の注意事項 【重要】

■ 1番の青線と2番の紫線は、ドアロックモーターの線（+）へ接続してください。ロック線（−）へ接続する場合は、社外キーレスのマイナス出力に配線する場合です。

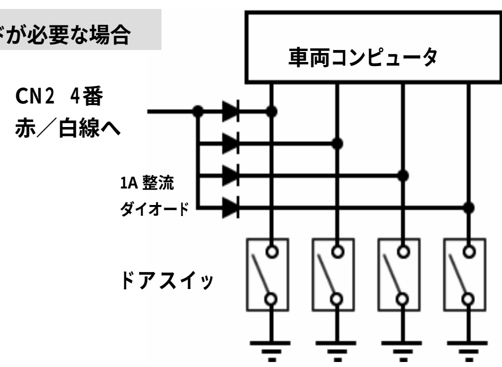
■ 3番の橙線や7番の桃線は、自動検出がうまくいかない場合に接続してください。その際、必ずDIPスイッチの設定を変更してください。

■ ドア開閉検知線が各ドアで分かれている場合、下記の図のようにダイオードを入れてください。

ダイオードが不要な場合



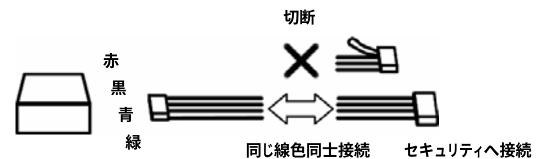
ダイオードが必要な場合



SS CN3 4ピン白カプラー

センサー追加時のみ接続

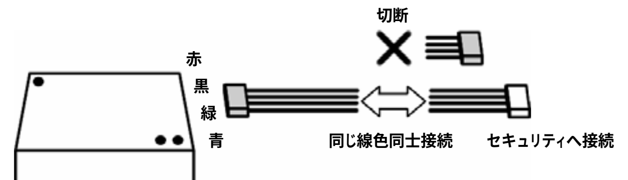
1	赤	センサー用電源。
2	黒	アース。
3	青	センサー警報信号 (重度異常検出) 入力。
4	緑	センサー警告信号 (軽度異常検出) 入力



■ ダブルショックセンサーの配線方法
1. センサーに付属している4ピンのハーネスをセンサーのカプラーに挿します。
2. センサーに挿したカプラーの反対側のカプラー (緑線がループ) の根元で切断します。
3. 当社セキュリティのセンサーハーネスに同色の線同士を接続します。センサーが複数ある場合は、それぞれ同色の線を並列に接続します。

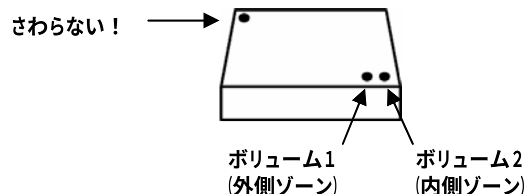
■ ダブルショックセンサーの設置方法・感度調整
・ 車両の太いハーネスにインシュロック等で固定します。
・ 衝撃を2段階で感知します。軽度の衝撃を感知すると警告し、大きな衝撃を感知するとアラームします。
・ ボリュームを右に回すと感度が良くなります。

■ ダブルフィールドセンサーの配線方法
1. センサーに付属している4ピンのハーネスをセンサーのカプラーに挿します。
2. センサーに挿したカプラーの反対側のカプラーの根元で切断します。
3. 当社セキュリティのセンサーハーネスに同色の線同士を接続します。
センサーが複数ある場合は、それぞれ同色の線を並列に接続します。

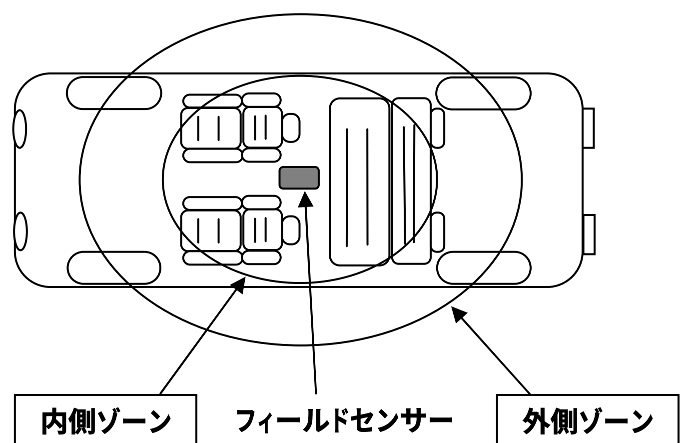


[注意]
・セキュリティにも4ピンで同じ形状のハーネスが付属していますが、線の並びが違います。必ずセンサーにはセンサーに付属しているハーネスを接続してください。
・フィールドセンサーに付属しているカプラーは、セキュリティに付属しているカプラーと比べると、色が少し違います。
フィールドセンサー ：薄茶色コネクタ (束線)
セキュリティ ：白色コネクタ (バラ線)

■ ダブルフィールドセンサーの設置方法・感度調整
・ フィールドセンサー本体は、車内の中心付近に取り付けてください。樹脂等の裏側は問題ありませんが、鉄板の裏側では、うまく動作しません。
・ ダブルゾーンで監視しています。外側のゾーンで人を感知すると、フィールドセンサーの緑ＬＥＤが点灯し警告します。
内側のゾーンで人を感知すると、赤ＬＥＤが点灯し即アラームします。
・ 感度調整は、まずボリューム1で行います。ボリューム1は、外側ゾーンの感度調整を行います。次に感度調整ボリューム2で内側ゾーンの感度を調整します。右に回すと感度が良くなります。



[注意]
・車両の両サイドのガラスにプライベートガラスや断熱ガラスなどが使用されていたり、金属含有率の高いウインドフィルムを貼っている場合は、車外の人を感知できない場合があります。ただし、ドア内の人は感知します。
・感度を上げすぎると誤作動の原因になりますので注意してください。



SS CN4 2ピン白カプラー

1	赤	スキャナ用電源。
2	黒	LED（－）出力。

［注意］ 赤線は、ボイスモジュールやソニックボイスの電源には使用できません。
LED スキャナ以外の電源には使用しないでください。

■ 単発の LED スキャナを接続します。
■ ブレーキを踏むと「パパパッ」と点滅後点灯し、ロック中は点滅します。

SS CN5 2ピン赤カプラー

オプション追加時のみ接続

	線色	説 明
1	赤	スキャナ用電源。
2	黒	セキュリティオン時に（－）出力。

［注意］ 赤線は、ボイスモジュールやソニックボイスの電源には使用できません。
LED スキャナ以外の電源には使用しないでください。

＜516U ボイスモジュールとの接続＞

■ 2番の黒線をボイスモジュールの橙線に接続してください。

＜629L ブルーLED スキャナとの接続＞

■ 同じ線色同士を接続してください。

SS CN6 4ピン青カプラー

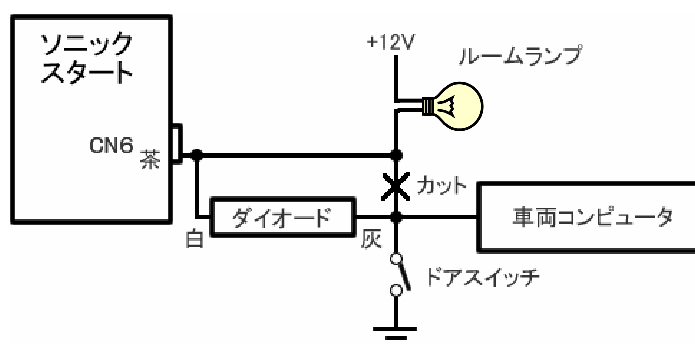
ウェルカム機能・エンスタ中出力使用時のみ接続

	線色	説 明
1	青	接続なし。
2	緑	接続なし。
3	紫	接続なし。
4	茶	FET（－）出力。ルームランプへ接続してください。

＜FET の配線（茶）＞

■ ルームランプに接続します。
■ ドアスイッチとルームランプが1本の線で車両コンピュータに接続されている場合は、付属のダイオードを入れて配線してください。

ダイオードが必要な場合の配線例



CN7 2ピン黒カプラー

イモビキャンセラー使用時のみ接続

1	桃	イモビキャンセラー用（－）出力。
2	黒	アース。

■ イモビキャンセラー用の出力です。
■ 556Uの場合、1番の桃線と556Uの青線を接続します。
■ PKALL の場合、1番の桃線と PKALL の青／白線を接続します。

6．DIP スイッチの設定

DIP スイッチの設定は、取り付け時にのみ行ってください。不用意に設定を変更すると、本製品が正しく動作しなくなる可能性があります。

出荷時は、全てオフに設定しています。（上：オフ、下：オン）

スーパーロックマン本体

番号	設定項目	ON	OFF
1	フォグアンサーバック	無効	有効
2	未使用	－	＋
3	ドアロック入力	－	＋
4	ドア開検知入力	＋	－
5	アンサーバック入力	見ない	見る

1．**フォグアンサーバック**
フォグアンサーバックの有効・無効を設定できます。

3．**ドアロック入力**

［注意］ ロック線・アンロック線は、ドアロックモーターの線（＋）へ接続してください。
ロック線（－）へ接続する場合は、社外キーレスのマイナス出力に配線する場合です。

4．**ドア開検知入力**
ドア開検知信号がプラスコントロールの車に取り付ける場合は、このスイッチをオンにしてください。

5．**アンサーバック入力**
アンサーバック無し車に取り付ける場合は、このスイッチをオンにしてください。このスイッチをオンにした場合、ピッキングが検出できないため、セキュリティレベルは低下します。

ソニックスタート本体

番号	設定項目	ON	OFF
1	P／N 検出方法	配線	自動
2	エンジン始動検出方法	配線（L 端子）	自動
3	ブレーキ／クラッチ入力	クラッチ（-）	ブレーキ（＋）
4	未使用		
5	未使用		
6	ドア開閉検知入力	＋	－

1．**P／N 検出方法**
P ポジションの検出がうまくいかない時は、このスイッチをオンにしてください。

2．**エンジン始動検出方法**
エンジン始動検出がうまくいかない時は、このスイッチをオンにしてください。

3．**ブレーキ／クラッチ入力**
MT 車に取り付ける場合は、このスイッチをオンにしてください。

6．**ドア開閉検知入力**
ドア開閉検知入力がプラスコントロールの車に取り付ける場合は、このスイッチをオンにしてください。

その他の設定変更は、取扱説明書をご覧ください。

7. 本体の接続

■ 本体を接続する前に、シフトが P の位置にあること (サイドブレーキを引いていること) を確認してください。
■ 本体の接続は、他のコネクタを全て挿した後、最後に CN2のコネクタを挿し込んでください。
■ 一瞬車両の ACC･IG がオンになり、学習が終了します。

8. ハンドルロックの解除

■ ハンドルロックを解除するためにキーをキーシリンダーに挿し込み、ON の位置まで回してください。
■ キーは、ホームセンター等で作成できるスペアキーで結構です。
■ キーの柄の部分をカットして、キーシリンダーカバー (オプション) 等で隠すと見た目も自然で、防犯上も安心です。

[注意]
･キーシリンダー裏のキー挿入検知用のカプラー (4ピンぐらいの小さなカプラー) は、必ず抜いてください。

柄の部分をカットして差し込みます



キーシリンダーカバーの取付例



9．配線検査手順 ※ 本製品取り付け後、必ず以下の確認を順番に行ってください。

■ エンジン始動

	手　順	正　常	異　常	原因･備考
①	シフトが P の位置でコネクタを接続する。	サウンドが 1 回鳴り、車両の ACC と IG が一瞬オンになる。	サウンドが鳴らない。	･SS CN1赤線の電源の結線不良、もしくは SS CN2黒線のアース不良。 ･SS CN2茶線（サイレン）の結線不良、もしくはサイレンのアース不良。
			ACC と IG が一瞬オンにならない。	SS CN1の橙線（ACC）、白線（IG1）、白／黒線（IG2）の結線不良。
②	アンロック状態でブレーキを踏まずにスタートスイッチを押す。	スタートスイッチを押すたびに車両の状態が、OFF→ACC→IG→OFF→･･･と切り替わる。	車両の状態が切り替わらない。	SS CN2緑線（スタートスイッチ）の結線不良、またはスタートスイッチのアース不良。
③	アンロック状態のシフトがPの位置でブレーキを踏む。	CN4の LED が「パパパッ」と光る。	CN4のLEDが反応しない。	SS CN2白線（ブレーキ）の結線不良。（ソニックスタート DIP スイッチ3も確認）
④	③の状態で純正のエンジンキーをキーシリンダーに挿し、スタートスイッチを短く押す。	セルモータが回り、エンジンが始動する。	ACC･IG がオンになり、その後 CN4の LED が「パパパッ」と光る	P ポジションの自動検出ができない車両です。ソニックスタートの DIP スイッチ1をオンにし、SS CN2桃線（P ポジション／サイドブレーキ）を配線してください。
			ACC･IG がオンになり、約5秒後に全てオフになる。	SS CN1緑線（ST）の結線不良。
			セルモータは回るが、エンジンがかからない。（約 5 秒後に ACC･IG がオフ）	車両の IG ラインが2系統に分かれていないか確認する。 2系統ある場合、SS CN1白／黒線（IG2）を配線する。
			エンジンがかかった後、しばらくすると止まってしまう。	･エンジン始動自動検出ができていない。 ･ソニックスタートの DIP スイッチ2をオンにしている場合、CN2橙線（L 端子）の結線不良。
⑤	③の状態で純正のエンジンキーをキーシリンダーに挿さずに、スタートスイッチを短く押す。	セルモータが回り、エンジンが始動する。	セルモータは回るが、エンジンがかからない。（約 5 秒後に ACC･IG がオフ）	イモビキャンセラーの配線を確認する。
⑥	エンジンがかかっている状態でシフトを D にし、スタートスイッチを押す。	エンジンが止まらない。（スイッチが反応しない。）	エンジンが止まる。	P ポジションの自動検出ができない車両です。ソニックスタートの DIP スイッチ1をオンにし、SS CN2桃線（P ポジション／サイドブレーキ）を配線してください。

■ キーレス機能・セキュリティ（初期設定時の動作）

	手　順	正　常	異　常	原因・備考
①	専用リモコンでロックする。	アンサーバックし、5秒後にセキュリティがオンになる。セキュリティオン時は、CN4のLEDが点滅する。	ロックできない。	ドアロック配線検査手順を行う。
			サウンドアンサーバックしない。	SL CN2橙／白線とSL CN2紫線の結線不良。
②	セキュリティオン中に専用リモコンでアンロックする。	アンサーバックし、セキュリティがオフになる。	アンロックできない。	ドアロック配線検査手順を行う。
			サウンドアンサーバックしない。	SL CN2橙／白線とSL CN2紫線の結線不良。
③	セキュリティオン中に、ドアを開ける。	サイレンが30秒間鳴る。（CN2の灰線（ハザード出力）を接続している場合は、ハザードも高速点滅する）	サイレンが鳴らない。	SS CN2の赤／白線（ドア開閉検知）の結線不良。
④	セキュリティオン中に、鍵穴でアンロックする。	サイレンが30秒間鳴る。（CN2の灰線（ハザード出力）を接続している場合は、ハザードも高速点滅する）	セキュリティが解除されてしまう。	スーパーロックマンのDIPスイッチ5がオフになっていることを確認。
⑤	ロック中に、ウェルカムボタンをゆっくりダブルクリックする。	サウンドが3回鳴り、エンジンが始動する。	エンジン始動しない。	SL CN2白／黒線とSL CN2青線の結線不良。

CEP
Electronic technology
produced by
Com Enterprise Inc.
http://cepinc.jp
有限会社コムエンタープライズ
〒671-1131 兵庫県姫路市大津区天神町2-78
TEL:079-230-2323／FAX:079-230-2221
営業時間:10:00～18:00 定休日:土・日・祝祭日

CEP 20130421

SONIC START

ソニックスタートIII　リモコン付き
（スマートフォン対応タイプ）　(Ver.1.0)
取扱説明書

1．はじめに

この度は、「ソニックスタートIIIリモコン付き（スマートフォン対応タイプ）」（以後、本製品）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。この製品は、車両のエンジンスタートをプッシュスイッチで行うようにします。またセキュリティ機能も付いており、専用リモコンやスマートフォンでのロック･アンロックに連動してセキュリティのオン･オフも可能です。さらに専用リモコンやスマートフォンでの近距離エンジンスタートも可能です。

2．注意事項　⚠危険

以下の注意事項を無視し取扱いを誤った場合、使用者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。

■　このキットは、正確に確実に配線しないと走行中エンジンが停止し、ブレーキの利きが悪くなったりハンドルが重くなり、重大な事故を起こす可能性があります。必ずプロショップで配線を行ってください。

■　本製品は12V車専用です。24V車には取り付けできません。

■　アンロックした状態で車を離れると車両の盗難の可能性が極めて高くなります。

■　イグニッションキーを挿している場合、機械的なハンドルロックが解除されているため、ロック中でも車両の盗難の可能性が通常車両より高くなります。盗難の危険が高い場所に駐車する場合は、キーシリンダーからキーを抜いてください。

■　**本キットが原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品してください。**

ソニックスタートの使用にあたっての注意事項　【重要】

■　エンジンをかける際は、必ず周囲の安全を確認してください。

■　本体およびリモコンは、防水ではありません。水に濡れないように注意してください。

■　本体およびリモコンに強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。

■　本体およびリモコンは、絶対に分解･改造を行わないでください。

■　リモコンの到達範囲は、周囲の環境に左右されます。

3．リモコン操作方法

ボタン	マーク	機　能
ロック		ロックします。設定時間経過後にセキュリティがオンになります。 （ファンクション中は、右スライドドアが開閉します。）
アンロック		アンロックします。同時にセキュリティがオフになります。 （ファンクション中は、左スライドドアが開閉します。）
サーチ（ロケーター）		ハザードが30秒間**点滅**します。いずれかのボタンを押すと止まります。 ロケーター中は、ロック･アンロック時のサウンドのアンサーバックがキャンセルされます。 （ファンクション中は、フォグのオンオフができます。）
ウェルカムハザード エンジンスタート （4chリモコンのみ）		ハザードが30秒間**点灯**します。いずれかのボタンを押すと止まります。 ウェルカムハザード中は、ロック･アンロック時のサウンドのアンサーバックがキャンセルされます。 ロック中にダブルクリックすると、リモコンでエンジンスタートできます。

■　**サイレント機能**

カーサーチ中に、「ロック」･「アンロック」を押すと、サウンドのアンサーバックをキャンセルします。

■　**リモコンでのエンジンスタート**

ロック中にウェルカムハザードボタンをダブルクリックすると、サウンドが3回鳴り、エンジンが始動します。エンジン始動に失敗した場合は、サウンドが5回鳴ります。

■　**リモコンでのエンジンストップ**

ロック中にエンジンが作動している時にウェルカムハザードボタンをダブルクリックすると、サウンドが4回鳴り、エンジンが停止します。

■　**トランクオープン**

「カーサーチ」を長押しすると、トランクをオープンすることができます。

■　**スライドドア開閉**

「ファンクション」を押した後、2秒以内に「ロック」･「アンロック」を押すと、スライドドアの開閉ができます。「ロック」が右、「アンロック」が左スライドドアです。

■　**フォグのオンオフ**

「ファンクション」を押した後、2秒以内に「カーサーチ」を押すと、フォグランプのオンオフができます。

4. 使用方法

スタートスイッチでのエンジンの始動方法

① シフトが、P ポジションの位置にあること（サイドブレーキを引いていること）を確認します。
② フットブレーキ（MT 車の場合はクラッチ）を踏みます。CN4に接続している LED がパパパッと点滅し、その後点灯します。
③ スタートスイッチを短く1回押すとセルモータが回り、エンジンが始動します。
（5秒間セルモータを回してもエンジンが始動しない場合は、セルモータを回すのを止め、ACC・IG 共にオフになります。）

［注意］
・スイッチは 5 秒以上押し続けないでください。設定モードに入ります。
・ロック中にスイッチを押すとサイレンが鳴ります。

スタートスイッチでのエンジンの停止方法

① シフトが、P ポジションの位置にあること（サイドブレーキを引いていること）を確認します。
② スタートスイッチを押すとエンジンが停止し、ACC がオンになります。（→ P4 「8. エンジンオフ後の ACC 動作」参照）
③ ドアを開けると ACC もオフになります。

ACC（アクセサリーモード）・IG（イグニッションオンモード）の切り替え

① アンロック状態でのエンジン停止中、フットブレーキ（MT 車の場合はクラッチ）を踏まずに、プッシュスイッチを押します。
② スタートスイッチを押すたびに車両の状態が、OFF→ACC→IG→OFF→・・・と切り替わります。
③ 車両がどの状態でも、上記エンジンの始動方法を行うと、エンジンを始動することができます。
④ エンジン停止中、ACC または IG の状態でドアを開けると警告します。（設定でオフにすることも可能）
⑤ エンジン停止中、IG の状態で3分間経過すると自動的に IG をオフし、ACC のみオンになります。

セキュリティのオン・オフ

① リモコンでロックすると、アンサーバックし、5秒後にセキュリティがオンになります。（→ P5 「4. セキュリティ監視開始タイマー」参照）
② リモコンでアンロックすると、アンサーバックし、セキュリティがオフになります。
③ ロック中は CN4 に接続しているＬＥＤが点滅し、セキュリティが作動していることを示します。（→ P4 「7. スキャナ点滅パターン」参照）
④ セキュリティオン中に「ドアが開けられる」「スタートスイッチが押される」「ブレーキが踏まれる」「センサーが重度障害を検出する」（以後、異常事態）のいずれかで、ハザードが高速点滅し、30秒間サイレンが鳴ります。
⑤ ロック中にエンジンがかかっている間は、異常事態またはＰポジションでなくなると、エンジンを停止し、IG をオフにし、ハザードが高速点滅し、30秒間サイレンが鳴ります。
⑥ ロック中バッテリーを外され、再度バッテリーを接続された場合、ハザードが高速点滅し、30秒間サイレンが鳴ります。
⑦ 警報中にリモコンのいずれかのボタンを押すと止まります。
⑧ 万一リモコンの電池がなくなり、セキュリティが解除できなくなった場合、純正キーでドアを開け（サイレンが鳴ります。）、下記のセキュリティ強制解除操作を行ってください。セキュリティが解除されエンジンが始動できるようになります。

セキュリティの強制解除

非公開

（製品に付属する取扱説明書には記載されています）

フォグランプの動作

※ CN6の緑線と紫線を接続した場合のみ

■ **アンロック時**

① リモコンでアンロックすると、フォグランプが点灯します。
② 「ドアを開ける」「一定時間経過」「リモコンでロック」のいずれかで、フォグランプが消灯します。

ルームランプの動作

※ CN6の茶線を接続した場合のみ

■ **アンロック時**

① リモコンでアンロックすると、ルームランプが点灯します。
② 「エンジン始動」「一定時間経過」「リモコンでロック」のいずれかでルームランプが消灯します。

■ **エンジン停止時**

① エンジンを停止すると、ルームランプが点灯します。
② 「エンジン始動」「一定時間経過」「リモコンでロック」のいずれかでルームランプは消灯します。

【エンジンスターターについて】

・エンジンスターターでエンジン始動された場合は、スイッチを押さずにそのまま発進してください。
・ブレーキを踏まずにスイッチが押された場合は、IG モードになり、3 分後にエンジンが停止し非常に危険です。

・セキュリティオン中にエンジンスターターでエンジンを始動すると、センサーを無視し、ドアのみを監視します。
・セキュリティオン中にエンジンスターターでエンジンを停止すると、セキュリティがオフになり、5秒後に再度オンになります。

※ セキュリティ開始時間は設定で変更できます。ドア開検知信号をルームランプ等から取り、エンジン停止時にルームランプが点灯する場合は、この時間を延ばしてください。

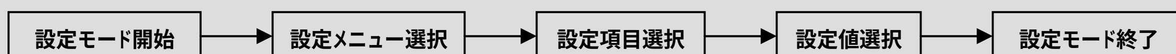
5. 設定方法

① アンロック状態で、ブレーキを踏まずにスタートスイッチを5秒以上押すと、LEDが点灯しサウンドが短く5回鳴り、設定モードになります。
② スタートスイッチを押す度に、サウンドが短く鳴り、設定メニューが切り替わります。
③ 変更したい設定メニューの回数サイレンが鳴ったところでブレーキを踏みます。サウンドが短く鳴って、各設定メニューになります。

［注意］
・誤って設定モードに入ってしまった場合は、もう一度スタートスイッチを5秒以上押してください。サウンドが短く5回鳴り、設定モードから抜けます。
・設定メニュー②の設定項目9［設定メニュー③変更］を不可に設定している場合、設定メニュー③は選択できません。

④ 各設定メニューで、スタートスイッチを押す度に、サウンドが短く鳴り、設定項目が切り替わります。
⑤ 変更したい設定項目の回数サイレンが鳴ったところでブレーキを踏みます。サウンドが短く鳴って、各設定項目になります。
⑥ 各設定項目で、スタートスイッチを押す度に、サウンドが短く鳴り、設定値が切り替わります。
⑦ 変更したい設定値の回数サイレンが鳴ったところでブレーキを踏みます。サウンドが短く5回鳴り、設定モードから抜けます。設定項目の値が変わります。

設定モードの流れ



番号	設定メニュー	説　明
1	アンサーバック	アンサーバックやスキャナに関する設定ができます。
2	セキュリティ・その他	セキュリティやターボタイマー、スタートスイッチに関する設定ができます。
3	エンジン始動	エンジン始動に関する設定ができます。変更するとエンジン始動ができなくなる可能性があります。 変更する際は、十分に注意して変更してください。

設定メニュー① 【アンサーバック】

※ 色つきは初期設定

番号	設定項目	1	2	3	4
1	ロック サウンドアンサーバック回数	1回	2回	3回	オフ
2	アンロック サウンドアンサーバック回数	1回	2回	3回	オフ
3	サウンドアンサーバック速度	遅	速		
4	ロック ハザードアンサーバック回数	1回	2回	3回	オフ
5	アンロック ハザードアンサーバック回数	1回	2回	3回	オフ
6	ハザードアンサーバック速度	遅	速		
7	スキャナ点滅パターン	通常	速	オフ	
8	ルームランプ点灯時間	30秒	60秒	90秒	120秒
9	エンスタ時サウンドアンサーバック	オン	オフ		

1. **ロック サウンドアンサーバック回数**
   リモコンでロックしたときにサウンドを鳴らす回数です。
2. **アンロック サウンドアンサーバック回数**
   リモコンでアンロックしたときにサウンドを鳴らす回数です。
3. **サウンドアンサーバック速度**
   リモコンでロック･アンロックしたときのサウンドの速度です。
4. **ロック ハザードアンサーバック回数**
   リモコンでロックしたときにハザードを点滅させる回数です。純正でハザードのアンサーバックがある車両の場合、オフにしてください。
5. **アンロック ハザードアンサーバック回数**
   リモコンでアンロックしたときにハザードを点滅させる回数です。純正でハザードのアンサーバックがある車両の場合、オフにしてください。
6. **ハザードアンサーバック速度**
   リモコンでロック･アンロックしたときのハザードの点滅速度です。
7. **スキャナ点滅パターン**
   セキュリティオン中の LED スキャナの点滅速度です。
8. **ルームランプ点灯時間** (CN6の茶線を接続した場合のみ)
   リモコンでアンロック、またはエンジン停止時に、ルームランプを点灯させる時間です。この時間内にリモコンでロック、またはエンジンを始動してもルームランプは消灯します。
9. **エンスタ時サウンドアンサーバック**
   リモコンでのエンジンスタート時に、サウンドアンサーバックさせるかを設定できます。

設定メニュー② 【セキュリティ･その他】　※ 色つきは初期設定

番号	設定項目	1	2	3	4	5	6
1	セキュリティ解除操作（ドア）	1回	2回	3回	4回	5回	
2	セキュリティ解除操作（ブレーキ）	1回	2回	3回	4回	5回	
3	お知らせサウンド	オン	オフ				
4	セキュリティ監視開始タイマー	5秒後	10秒後	30秒後	60秒後		
5	センサー警告パターン	サウンド+ ハザード 警告のみ	ハザード 警告のみ	サウンド＋ ハザード 警告5回目で アラーム	ハザード 警告5回目で アラーム	オフ	
6	ターボタイマー	1分	3分	5分	10分	オフ	
7	スタートスイッチ有効時間	1分	3分	10分	30分	60分	無制限
8	エンジンオフ後のACC動作	オン	オフ				
9	設定メニュー③変更	可	不可				

非公開

（製品に付属する取扱説明書には記載されています）

3． **お知らせサウンド**
オンに設定すると、エンジン停止中、ACC または IG の状態でドアを開けるとサウンドで警告します。

4． **セキュリティ監視開始タイマー**
リモコンでロックしてからセキュリティの監視が始まるまでの時間です。ドア開閉検知線をルームランプ等から取られて、残照機能が付いている場合、この時間を延ばしてください。

5． **センサー警告パターン**
センサー警告時の動作です。

サウンド+ハザード 警告のみ	サウンドが毎回短く6回鳴り、ハザードが6回点滅します。
ハザード 警告のみ	ハザードが毎回6回点滅します。
サウンド+ハザード 警告5回目でアラーム	初回警告時にサウンドが短く2回鳴り、ハザードも2回点滅します。それから約15秒以内に再度検知した場合、サウンドが短く4回鳴り、ハザードも4回点滅します。同様に6回、8回と増えていきます。5回目は約15秒間サイレンが鳴り、同時にハザードも高速で点滅します。警告してから15秒間何も検知しなかった場合、次の警告は2回から始まります。
ハザード 警告5回目でアラーム	初回警告時にハザードが2回点滅します。それから約15秒以内に再度検知した場合、ハザードが4回点滅します。同様に6回、8回と増えていきます。5回目は約15秒間サイレンが鳴り、同時にハザードも高速で点滅します。警告してから15秒間何も検知しなかった場合、次の警告は2回から始まります。
オフ	センサー警告時のサウンドをオフにします。

6． **ターボタイマー**
手動でエンジン停止後、アイドリングする時間です。

7． **スタートスイッチ有効時間**
アンロック後のスタートスイッチの有効時間を設定できます。この時間を設定すると、万一アンロック状態で車を離れてしまった場合でも、乗り逃げを防止できます。

8． **エンジンオフ後の ACC 動作**
エンジン停止後 ACC をオンにするかを設定できます。オンにすると、ドアを開けると ACC もオフになります。

9． **設定メニュー③変更**
設定メニュー③の変更を可能にするか、不可能にするかの設定ができます。設定メニュー③を変更された後は、不可に設定しておくことをお勧めします。

設定メニュー③ 【エンジン始動】

※ 色つきは初期設定

番号	設定項目	1	2	3	4	5	6	7	8
1	グロータイム	1秒	2秒	3秒	4秒	5秒	10秒	オフ	
2	スターター始動中のIG動作	IG1+IG2	IG1	IG2					
3	スターター始動中のACC動作	オフ	オン						
4	エンジン始動方法	L端子／自動検出	タイマー	マニュアル					
5	スタータータイマー ※オート(タイマー)の場合有効	0.5秒	1.0秒	1.5秒	2.0秒	2.5秒	3.0秒	3.5秒	4.5秒
6	リモコンエンスタ機能	ロック時のみ有効	常に有効	オフ					
7	エンスタ中 タイマー ※リモコンエンスタ機能オンの場合有効	5分	10分	15分	20分	30分	40分		

［注意］
・設定メニュー③を変更すると、エンジン始動ができなくなる可能性があります。変更する際は、十分に注意して変更してください。

1. **グロータイム**
スタートスイッチを押してから、エンジンを始動するまでの時間です。ディーゼル車の場合に、設定してください。
2. **スターター始動中のIG動作**
セルモータが始動している間のIG動作です。

IG1＋IG2	セルモータが回っている間、IG1とIG2がオンになります。
IG1	セルモータが回っている間、IG1のみがオンになります。
IG2	セルモータが回っている間、IG2のみがオンになります。

3. **スターター始動中のACC動作**
セルモータが始動している間のACC動作です。

オフ	セルモータが回っている間、ACCがオンになります。
オン	セルモータを回す際に、ACCをオフにします。

4. **エンジン始動方法**
セルモータを止めるタイミングです。

L端子/自動検出	エンジンがかかったことを検知し、セルモータを自動で止めます。
タイマー	一定時間セルモータを回します。
マニュアル	スイッチを押している間、セルモータを回します。

5. **スタータータイマー**
エンジン始動方法をタイマーに設定した場合に設定します。設定した時間セルモータが回ります。
6. **リモコンエンスタ機能**
当社キーレス(ロックマン・スーパーロックマン・マーベラス500)でエンジンスターター機能を使用する場合、有効にしてください。
7. **エンスタ中タイマー**
リモコンエンスタ機能でエンジンを始動した場合、エンジンを停止するまでの時間です。
8. **設定メニューリセット**
全設定が出荷時の状態に戻ります。

CEP

Electronic technology
produced by
Com Enterprise Inc.

http://cepinc.jp

有限会社コムエンタープライズ

〒671-1131 兵庫県姫路市大津区天神町2-78
TEL:079-230-2323／FAX:079-230-2221
営業時間:10:00～18:00　定休日:土・日・祝祭日

スマートロックマン・ソニックスタート用 Bluetooth モジュール取扱説明書(Ver1.0)

130422

CEP

1. はじめに

この度は、スマートロックマン・ソニックスタート用ブルートゥースモジュール（以下、本製品）をご購入いただき、有難うございました。本製品は車両の制御をスマートフォンで行うことができる製品です。安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ず取扱説明書をお読みください。

取り扱いに関する注意事項

- 本製品はアンドロイド端末専用です。
- 本製品は Bluetooth 対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は防水ではありません。屋内に設置して下さい。感電や故障の原因になります。
- 本キットが原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品してください。

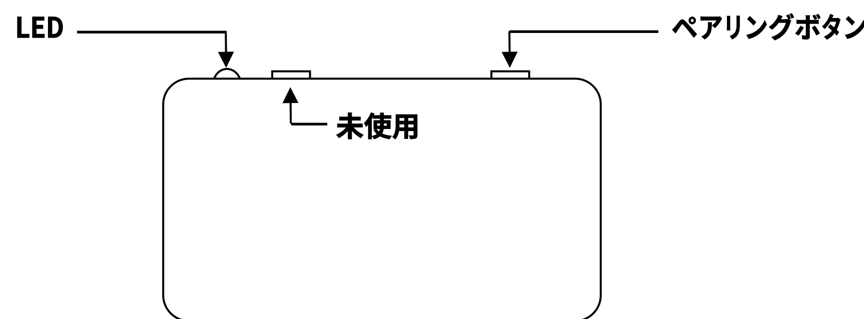
電波に関する注意事項

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されてないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

制限事項

- 磁場や静電気、電波障害が発生する場所や、２．４GHz帯域の電波を使用しているものの近く、壁や障害物の影響によって、通信が安定しない場合があります。
- 本製品の通信距離は最大１０mです。見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体（接触した状態）などを挟むと、通信不能になる場合があります。

2. 各部の名称



3. ペアリング

① 本製品のペアリングボタンを約 10 秒長押しし、LED が赤く点灯するとスイッチから手を外します。
② LED が赤く点滅します。
③ ご使用のスマートフォンの取扱説明書をご参照のうえ、ペアリング作業を行い、登録/接続を完了してください。モジュール名は「SmartStartBT-####」です。

スマートフォンのペアリング方法の例

① 本製品のペアリングボタンを約 10 秒長押しし、LED が赤く点滅することを確認します。
② スマートフォンの「メニュー」を押し、「設定」を選択します。
③ 「無線とネットワーク」を選択します。
④ 「Bluetooth 設定」を選択します。
⑤ 「端末のスキャン」を選択します。
⑥ 一覧に表示される SmartStartBT-####を選択します。
⑦ 「ペア設定する」を選択します。
⑧ SmartStartBT-####がペア設定になれば完了です。

4. アプリインストール方法

以下の QR コード・URL からアプリをインストールします。



https://play.google.com/store/apps/details?id=com.cepinc.SmartLockman

5. 初回接続方法

① アプリを起動し「メニュー」を押し、「接続」をタッチします。
② ペアリングしたモジュールを選択します。
③ 右上にブルートゥースのアイコンが表示されれば、接続完了です。

接続できないときは・・・

- 「接続」をタッチしてもモジュールが表示されない場合は、ペアリングが完了していません。もう一度ペアリングを行ってください。
- 他のスマートフォンが接続中でないか確認してください。接続中の場合は、アプリを終了してください。
- 何度か時間を置いて行ってください。
- 一度エアリースターの AC アダプタのジャックを抜き、１０秒後もう一度挿してください。その後もう一度接続を行ってください。
- 受信機とスマートフォンの距離が長すぎます。通信距離内で接続してください。（約１０m以内）
- スマートフォンのブルートゥースを OFF し、再度 ON にしてください。
- スマートフォンの電源を OFF し、再度 ON にしてください。

※一度接続すると、以後は自動的に接続されます。ただし、以下の条件で接続が解除されますので、再接続される場合は、もう一度上記の操作を行ってください。

- ペアリング解除時
- 他のスマートフォンで接続時

※通信状態によってはすぐに接続されない場合があります。通常、2秒以内に接続されます。

6. アプリ画面説明



① モジュールと接続中を表すアイコン
② 「接続」メニュー
「メニュー」を押すと表示されます。押すと最右の画面が表示され、接続するモジュールを選択できます。
③ 「ボタン切替」メニュー
「メニュー」を押すと表示されます。押すと「通常画面1→2→3→1→・・・」の順に画面が切り替わります。
④ 「ロック」　⑤ 「アンロック」　⑥ 「左スライドドア」　⑦ 「右スライドドア」　⑧ 「ハザード」
⑨ 「トランク」　⑩ 「フォグ」　⑪ 「エンジンスタート／ストップ」

※ スマートロックマン 300 の場合、「エンジンスタート／ストップ」ボタンは使用できません。
※ スマートフォンの種類によって、「接続」、「ボタン切替」バーが、操作ボタンと重なる場合があります。

7. 使用方法

ボタンを押すと、車両が動作します。
※ 詳細は、スマートルーフ取扱説明書を参照してください。付属のリモコンと同様の動作をします。

通信が完了すると、ボタンの色が緑色に変化し、本製品の LED が青く点灯します。

アプリを終了する場合は、スマートフォンの「戻る」ボタンを押して下さい。

CEP
Electronic technology produced by Com Enterprise Inc.
http://cepinc.jp
有限会社コムエンタープライズ
〒671-1131 兵庫県姫路市大津区天神町2-78
TEL:079-230-2323／FAX:079-230-2221
営業時間:10:00～18:00　定休日:土・日・祝祭日